

## 第2回 丸森地区河川防災ステーション整備・利活用検討委員会

### 1) 開催日時

令和4年1月17日(月)

10:00~11:30

### 2) 開催場所

丸森町役場 302 会議室



### 3) 出席者委員

団体名	所属等	氏名	備考
東北大学大学院	工学研究科教授	田中 仁	委員長
東北大学	災害科学国際研究所准教授	平野 勝也	
東北大学	災害科学国際研究所准教授	柴山 明寛	
国土交通省東北地方整備局	仙台河川国道事務所副所長	平舘 淳一	
宮城県	大河原土木事務所副所長	熊谷 滋雄	代理
丸森町観光物産振興公社	理事長	横山 博昭	
丸森町商工会	会長	白木 寛一	
丸森町消防団	団長	佐野 昭一	代理
丸森地区協議会	会長	岡崎 俊範	
丸森町役場	副町長	佐々木 秀之	副委員長
〃	総務課長	大内 一郎	
〃	企画財政課長	長門 修	
〃	復興対策室長	日下 健	
〃	建設課長	八巻 一浩	
〃	農林課長	引地 誠	
〃	商工観光課長	宍戸 光晴	

### 4) 議事次第

1 開会

2 あいさつ

3 第1回委員会の概要報告

4 検討事項

(1) 丸森地区河川防災ステーション整備・利活用修正案

(2) 今後のスケジュール

5 閉会

## 5) 協議結果

### (1) 丸森地区河川防災ステーション整備・利活用修正案

#### 施設配置計画について

##### (主な意見)

- ・駐車場の配置は大型と小型を入れ替えた配置を検討すること。車両軌跡で大型車の左折を確認すること。
- ・芝生広場と川側の広場の連続性、眺望広場と管理用通路を一体化したデザインを検討して欲しい。
- ・居久根は樹木間隔（密度）をコントロールすることで見通し良くすることが可能である。全体が居久根を再生していることをイメージ持たすよう検討してほしい。
- ・管理用通路が2本並行していると色々な錯誤を招くため1本化したほうが良い。
- ・防災ステーション内の動線は日常利用において錯誤が無い動線造ること。Rにエッジを出し、縁石が入っている状況とするのが良い。

#### 水防センターについて

##### (主な意見)

- ・駐車場側に空間をとったうえで、平常時のアプローチを考慮して水防センターを配置すること。
- ・水防センターの建築計画では前の受けをつくり使い勝手が良いようにすること。
- ・水防センター内の仮レイアウトとしてキッチン等を配置し、使いやすくバックヤードが確保できることを確認すると共に建築計画の際に支障が無いよう配置を決める段階で確認すること。
- ・水防センターの前と後ろの設えを再検討し、日常利用が可能な川の駅とすることが望ましい。
- ・水防センター内に、消防団の所有するゴムボート、その他資機材を収納できるスペースを確保して欲しい。
- ・車庫は、広場側・川側の両方から出入り可能となるよう扉も設けて欲しい。

#### 舟着場

##### (主な意見)

- ・船着場は水制を出すことで河岸を掘り込まずに設置が可能か検討すること。
- ・阿武隈川にある巨石について、リバーアクティビティ利用時の支障となるため、可能であれば撤去が望ましい。

#### その他

##### (主な意見)

- ・渡河施設は内川の河道特性（堆砂特性と施設安定性等）に合致した事例を確認のうえ、構造検討すること。
- ・地元説明時には第2回検討委員会の意見を踏まえた修正案を提示するものとし、委員には事前にメールで案内してほしい。